

12月28日（土）～

1月4日（土）

上記の期間は休館日となります。
返却の場合は入り口にある返却
ポストをご利用ください。ご理解、
ご協力よろしくお願いいたします。



No.211

2024.12月発行
編集・発行
玉川村公民館

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

12月24日(火) クリスマスフェスティバル

★クリスマスハンドベル作り

10:00～ 参加費無料！

材料が無くなり次第終了

★サンタさんのおとしもの探し

おとしものを探してルーレットを
回そう！

★本をかりてBINGO！

BINGO数字5個!!!!



10:00～ 映画上映会

「映画 おしりたんてい

さらば愛しき相棒（おしり）よ」

13:00～

さるなしストラップ制作

14:00～ 三輪バギーレース

ネット球技ひろば

キッチンカー

カレーやからあげ、ドリンクなど

二人一組になってください 木爾 チレン 著

「このクラスには『いじめ』がありました。それは赦されるべきことではないし、いじめをした人間は死刑になるべきです」とある女子高の卒業式直前、担任教師による【特別授業（ゲーム）】が始まった。突如開始されたデスゲームに27人全員が半信半疑だったが、余った生徒は左胸のコサージュの仕掛けにより無惨な死を遂げる。自分が生き残るべき存在だと疑わない一軍、虚実の友情が入り混じる二軍、教室の最下層に生息し発言権のない三軍——。本当の友情とは？無自覚の罪によるいじめとは何か？生き残って卒業できるのは果たして誰か？

私の馬 川村 元気 著

共に駆けるだけで、目と目を合わせるだけで、私たちはわかり合える。造船所で事務員として働く瀬戸口優子は、通勤途中の国道で、馬運車から逃げ出した元競走馬と運命的な出会いを果たす。「彼」の名はストラダ。街のはずれにある乗馬クラブで「彼」に跨った優子は、誰よりも「彼」と心を通わせる感覚を味わい、その馬にのめり込んでいく。ストラダの栄光の復活のため、優子は持てるものすべてを「彼」に注ぎ込むが、いつしか禁じられた一線を越え……。言葉が氾濫する現代の本質を問い、わかりあえない人間たちの魂の悲喜劇を炙り出す、圧倒的な長編小説。

サンショウウオの四十九日 朝比奈 秋 著

周りからは一人に見える。でも私のすぐ隣にいるのは別のわたし。不思議なことはなにもない。けれど姉妹は考える、隣のあなたは誰なのか？そして今これを考えているのは誰なのか——三島賞受賞作『植物少女』の衝撃再び。最も注目される作家が医師としての経験と驚異の想像力で人生の普遍を描く、世界が初めて出会う物語。

死んでしまえば最愛の人 小川 有里 著

古希を過ぎても恋に萌える男女、犬も食わない(?)老年夫婦の秘密、驚くべきイマドキ家族の実態、高齢者ならではの本音の友情物語、いるいる&あるあるシニアの加齢な日常……。身につまされる！いるんだ、こんな人！読みだしたら止まらない、あなたのまわりにもありそうな39の人間模様。シニア向け老年エッセイで人気を博す著者、渾身の超短編小説集！